

第7回 群馬タウンミーティング

「東日本大震災・支援活動の現場報告」

幸せ住まいと優しい街づくりを考える

共催：群馬住環境ネットワーク(GJN) 福祉住環境コーディネーター協会
渋川地域リハビリテーション広域支援センター・渋川中央病院

後援：群馬県 群馬医療福祉大学 前橋商工会議所 前橋地域リハビリテーション広域支援センター・老年病研究所附属病院

H24年2月18日(土)

日時

講演会 13:30~14:45
グループ・ディスカッション 15:00~16:00
まとめ 16:15~16:50

会場

群馬医療福祉大学附属リハビリ専門学校
前橋プラザ元気21内 6階

(前橋市本町2丁目12-1/JR 上越線・両毛線「前橋」駅下車、徒歩約10分。/自家用車をご利用の場合、学校裏側の市民交流プラザ等市営駐車場をご利用ください。(駐車料金は2時間迄無料となります。)

定員

100名

(定員に達し次第、締め切らせていただきます)

参加
無料

福祉・医療・建築の総合的立場から住環境のコーディネーターを育成する「福祉住環境コーディネーター協会」と、福祉・医療・介護の各従事者の連携と研鑽の場を提供する「渋川地域リハビリテーション広域支援センター・渋川中央病院」並びに県内の福祉住環境コーディネーターが中心となり高齢者や障害者の方の住環境について相談役となるべく発足した「群馬住環境ネットワーク」の三者共催で行う第7回群馬タウンミーティングです。

先ず前半は、日本赤十字社群馬支部の一員として東日本大震災発生直後から現在に至るまで、被災地で支援活動を行っている関口先生をお迎えしての基調講演。それを受けて後半はグループに分かれてディスカッションを行いたいと思います。

参加資格は特にございません。福祉住環境に関心をおもちの方なら、どなたでも参加いただけますので、お気軽にご参加ください。

基調講演

関口 範之 (せきぐち・のりゆき)氏

日本赤十字社群馬支部 災害救護担当 参事
前橋赤十字病院・原町赤十字病院勤務を経て、平成23年4月1日より現在に至る。
日赤救護員指導者・日赤DMA Tインストラクター・日赤DMAT 隊員 (NBC 隊員)

グループ・ディスカッション

テーマ「災害に学んだこと」

昨年は大震災を始め、台風・水害と災害の多い一年でした。災害を通してそれぞれが感じたこと、またそれぞれの専門知識を生かしてできること等を話し合いたいと思います。

■ グループ・リーダー (4名)

A. 榎田 裕志 (えのきだ・ひろし)氏

群馬医療福祉大学附属リハビリ専門学校勤務 福祉住環境コーディネーター2級 GJN会員

B. 佐藤 好彦 (さとう・よしひこ)氏

都市設計(株)勤務 区画整理士 福祉住環境コーディネーター3級 GJN会員

C. 村岡 やよい (むらおか・やよい)氏

2級建築士 福祉住環境コーディネーター2級 GJN会員

D. 山口 智晴 (やまぐち・ともはる)氏

群馬医療福祉大学附属リハビリ専門学校専任教員 作業療法士 福祉住環境コーディネーター1級 GJN会員

■申し込み先 371-0023 前橋市本町2丁目12-1

群馬医療福祉大学附属リハビリ専門学校内 榎田(えのきだ)宛

電話：027-210-1294 FAX：027-260-1294

HPからの申し込みは裏面をご覧ください。

■お申し込み
■その他

裏面申込書に所定事項記入のうえ郵送もしくはFAXにてご返送ください。
参加券等は特に発行いたしません。直接会場にご参加ください。
お申し込み多数などにより、ご参加願えない場合はその旨をご連絡いたします。
学校側のご好意により、理学・作業療法の最新教材機器の見学が可能です。

